



パワーOLAPを販売する PARIS テクノロジー社が「第8回データウェアハウス&CRM Expo」へ出展し、アジア市場へ本格進出

OLAP（オンライン・アナリティカル・プロセス）、およびビジネスインテリジェンス技術の世界的なリーダーである PARIS テクノロジー社が来日し、7月9日から11日まで東京ビッグサイトで開催される「第8回データウェアハウス&CRM Expo」

(<http://www.reedexpo.co.jp/DWH-CRM/jp/>)に出展します。同社は、東4ホール・小間番号33-26にて株式会社シーエーエルと共同出展で、パワーOLAP、及びBIXL（ビジネス・インテリジェンス・フォー・エクセル）を展示いたします。同展において、世界的に著名な同社のソフトウェアを紹介し、日本で販売する際のパートナーを希望しております。PARIS社の製品は、中国、フィリピンなど他のアジア地区では、すでに多くの企業に活用いただいております。

世界的に著名なビジネス IT 情報誌「CIO-Asia」では、フィリピンの有名企業「General Milling Corporation」に導入されたパワーOLAPを2003年1月号にて取り上げ、経済的困難な時期において最も効果を上げた IT ソリューションベスト 100 として紹介されました。日々の業務の中で発生する様々なビジネスデータを効率よくまとめる強力なサプライ・チェーン・マネージメント（SCM）ソフトとして賞賛しました。

PARIS が開発した PowerOLAP によりビジネス・パフォーマンス管理、事業計画、予算管理、業績予測、会計報告・解析・シミュレーションなど導き出し、そして方針決定をサポートする強力なツールとして世界の著名企業で活用されております。その上、ユーザーにとって親しみやすいインターフェースになっており、日々の業務で使い慣れたエクセルやウェブブラウザを使用します。また、BIXL は、エクセルを使用して多次元のデータベースにアクセスすることを可能にするフロント・エンド・アプリケーションです。両製品とも生産性の飛躍的な向上をもたらすことが可能です。パワーOLAP を使用しているある顧客によると「以前は、専門家がチームを組んで6日かけてそれぞれ別々のソフトで作ったデータをまとめ上げ、経営陣に報告する月次レポートを作成していました。しかし、今では必要なデータすべてがワン・クリックで集まってしまいます。」パワーOLAP の強力な特徴の一つは、様々なリレーショナル・データベース・システムで作られたデータを統合する能力の高さにあります。そして、そのまとめ上げたデータを報告書に活用したり、分析、または事業計画に応用することが簡単にできます。

「第8回データウェアハウス&CRM Expo」では、パワーOLAP の展示に加え、NeuralWare 社が提供するビジネス予測、情報分類の先進のデータ解析製品も株式会社シーエーエルにより展示されます。

同製品に関するご質問等は、こちらまで：
Jack Guarneri, Public Relations
+1 215-345-0200 ex. 416 / guarneri@olap.com